

当社における「PHP」の脆弱性の影響について

1. 概要

平素より渡辺電機工業株式会社の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、プログラミング言語「PHP」において、脆弱性が報告されていることを確認いたしました。

当社製品「IoT ゲートウェイ」において当該プログラミング言語を利用していることから、本脆弱性の影響を受ける可能性があることを確認しております。

2. 対象製品

- 製品名：IoT ゲートウェイ【WGWA シリーズ】、【WGWB シリーズ】
- 対象バージョン：V1.00 以降（2026 年 10 月 22 日以前に出荷した製品に限る）

3. 脆弱性の内容

- 脆弱性識別子：CVE-2026-109618、CVE-2026-109619
- 概要：
PHP において、特定条件下で不正な入力を適切に処理できず、任意のコードが実行される可能性がある脆弱性が報告されています。
当社対象製品における具体的な影響については、現在詳細な調査を進めております。

4. 当社製品における想定リスクについて

- 対象製品の SIM 搭載モデルにおいて、当社指定 SIM をご利用の場合、SORACOM SIM を利用したモバイル通信環境で動作し、Web 接続については SORACOM Napter を経由して行う構成となっております。
そのため、当社指定 SIM をご利用の構成では、対象製品がインターネット上から直接アクセス可能な状態で公開される構成ではなく、本脆弱性が外部から悪用される可能性は低いと考えております。
一方で、お客様にて SIM をご準備されている場合、通信事業者、契約内容、ネットワーク構成、グローバル IP アドレスの有無、ポート開放設定等により、外部からのアクセス可否が異なります。
そのため、対象製品がインターネット上から直接アクセス可能な状態となっていないか、ネットワーク設定をご確認くださいようお願いいたします。
- また、SIM 非搭載モデルをご利用の場合においても、対象製品が信頼された社内ネットワーク内に設置され、外部からの不要なアクセスが制限されているなど、適切に保護されたネットワーク環境で運用されている場合、本脆弱性が外部から悪用される可能性は低いと考えております。
- ただし、脆弱性の性質上、利用環境や設定状況によって影響を受ける可能性を完全に否定することはできないため、引き続き当社にて詳細な影響範囲の調査を進めております。

5. 回避策および対策

- 回避策：
対象製品がインターネット上から直接アクセス可能な構成となっている場合は、ファイアウォール、VPN、閉域網、送信元 IP 制限等により、不要な外部アクセスを制限してください。
- 修正情報（セキュリティパッチ）：
現在確認を進めております。
対応内容が決まり次第、改めてご案内いたします。

6. 当社の対応状況

本件に関し、当社では以下の対応を進めております。

- 影響範囲の詳細調査
- 当社製品としての対策（パッチ提供等）の検討
- 必要に応じた追加情報の公開

なお、2026 年 10 月 23 日以降に出荷する製品については、本脆弱性への対策を実施した製品となります。

新たな情報が判明次第、改めてご案内いたします。

7. 参考情報

- <https://www.ipa.go.jp/security/security-alert/2026/alert20261022.html>

8. お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは、以下までご連絡ください。

渡辺電機工業株式会社 サポート窓口

Mail : support@watanabe-electric.co.jp

電話番号 : 03-3400-6141

受付時間 : 8:20～17:20（土日祝除く）

なお、本件に関する最新情報は、以下のページにて随時掲載いたします。

<https://www.watanabe-electric.co.jp/news/category/vulnerability/>

以上